

テーマ 海岸漂着プラスチックに付着する環境汚染物質のモニタリング調査

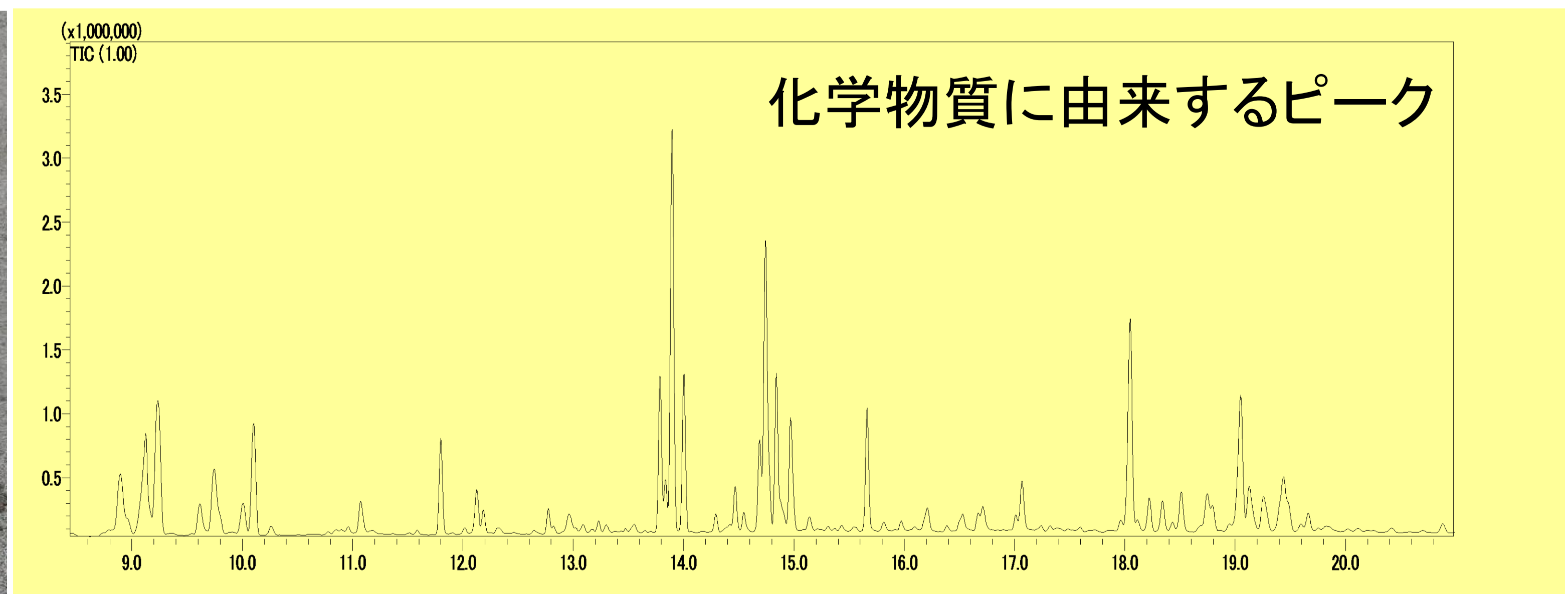
研究者 佐藤 伸 (公立鳥取環境大学)

概要

日本海に面した鳥取県の海岸には、毎年多くのプラスチックが漂着します。これらのプラスチックは海岸の景観を大きく損なうだけでなく、プラスチック表面に環境汚染物質を脱着しながら海を漂う化学物質の運び屋としても指摘されています。この研究では鳥取砂丘にある様々なプラスチック漂着物について、その表面に付着する化学物質を分析し、種類と量をモニタリングしています。

研究内容

海岸に漂着する大量のプラスチックごみ



海岸漂着プラスチックに付着する化学物質を質量分析装置で調べてみると、今のところ人体や環境に深刻な影響を引き起こすと考えられるものは少なさそうですが、注意は必要です。

応用分野

環境分析分野, 廃棄物分野

連絡先

公立鳥取環境大学 環境学部 准教授 佐藤伸
Email: s-sato@kankyo-u.ac.jp Tel: 0857-38-6767